TeraStation™ ネットワーク対応ハードディスク ～簡単接続ガイド～

BUFFALO

はじめにお読みください

最初のセットアップ
TeraStationをセットアップする方へ（1台目のパソコン）

WindowsVista/XP/2000/Me/98SE/98をお使いの方へ
本紙おもて面に記載の手順1～9にしたがってセットアップしてください。
※Windows 95/NT4.0、Mac OSでは、TeraNavigatorでセットアップすることはできません。

2台目以降のパソコン
2台目以降のパソコンで使用する方へ
※Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98でセットアップ完了後に、セットアップしたパソコンとは別のパソコンでTeraStationを使用するための手順を説明しています。

WindowsVista/XP/2000/Me/98SE/98をお使いの方へ
本紙うら面「2台目以降のパソコンで使用する方へ」にしたがって、TeraStationをネットワークドライブとして割り当ててお使いください。

Windows95/NT4.0/WindowsServer2003、MacOSをお使いの方へ
付属のユーティリティCDに収録されている「TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）」を参照してください。

1 パッケージの内容を確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- ☐ TeraStation本体........ 1台
- ☐ ACケーブル............ 1本
- ☐ 3極-2極変換アダプタ.....1個
- ☐ 前面カバー開閉用鍵......2個

※付属のACケーブルは3極です。ACコンセントが2極の場合にお使いください。3極-2極変換アダプタのアース線は電源プラグをつなぐ前に接続し、外すときは電源プラグを抜いてから外してください。
※鍵は紛失しないよう大切に保管してください。

- ☐ ユーティリティCD........1枚
- ☐ LANケーブル...........1本

※ユーティリティCDには、次のものが収録されています。
・NAS Navigator（TeraStationをネットワークドライブとしてマウント/Windows）
・簡単バックアップ（パソコンのデータをバックアップ/Windows）
・TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル/Windows&Mac OS）
・AcrobatReader（PDFファイル閲覧ソフトウェア/Windows&Mac OS）

- ☐ 保証書.................... 1枚

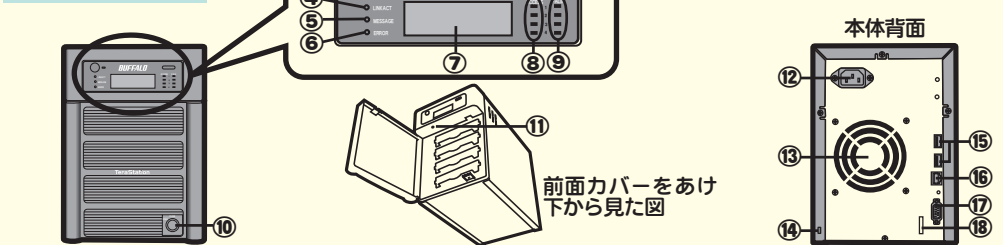
※本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
保証書には、シリアルNoが記載されています。

- ☑ はじめにお読みください（本紙）.......................... 1枚

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2 本製品を縦置きの向きに設置します。

ケーブル類は手順7で画面の指示にしたがって取り付けます。

各部の名称

①電源スイッチ
電源ON：電源スイッチを押します。
電源OFF：電源スイッチを2秒間（ピッと音がなるまで）押し続けます。

②電源ランプ
TeraStationの電源がONのときに緑色に点灯します。

③液晶表示切替スイッチ
液晶ディスプレイの表示を切り替えます。

④LINK/ACTランプ
ネットワークに接続されているときに、緑色に点灯します。

⑤MESSAGEランプ
現在の状態について伝えることがあるとき、橙色に点灯します。現在の状態については、液晶ディスプレイの表示をご確認ください。

⑥ERRORランプ
エラーが発生したとき赤色に点灯します。エラーの内容については、液晶ディスプレイの表示をご確認ください。

⑦液晶ディスプレイ
TeraStationの状態などを表示します。

⑧ACCESSランプ
ハードディスクアクセス時に緑色に点灯します。

⑨FAILランプ
ハードディスクに異常が発生したときに赤色に点灯します。

⑩ハードディスク取替用キーシリンダー
ハードディスクを交換するとき、および初期化スイッチを押すときに、付属の鍵で前面をあけることができます。
※前面のハードディスク取替用キーシリンダー、鍵は誤操作防止用です。盗難防止用には、「盗難防止用セキュリティスロット」をお使いください。

⑪初期化スイッチ
TeraStation動作時（電源ランプ点灯）に、ピッと音がするまで（約5秒間）押し続けると、IPアドレスとパスワードが出荷時設定に変更されます。初期化スイッチでパスワードが初期化しないようにも設定することもできます。

⑫電源コネクタ
付属の電源ケーブルを接続します。

⑬ファン
ファンを塞ぐような設置はしないでください。

⑭盗難防止用セキュリティスロット
別売のセキュリティアダプタワイヤケーブルで固定することができます。

⑮USBコネクタ（USB2.0／1.1シリーズA）
市販のUSB接続外付けハードディスク、USB接続UPSをTeraStationに増設できます。
※ハードディスク、UPS以外のUSB機器（USBプリンタ、USBハブなど）の接続には対応しておりません。

⑯LANポート
付属のLANケーブルを接続します。

⑰UPSコネクタ
UPS（無停電電源装置）を接続できます。

⑱盗難防止用ワイヤホール
別売のセキュリティワイヤケーブルで固定することができます。

※液晶表示切替スイッチや液晶ディスプレイの表示については、付属のCDに収録されているTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）をお読みください。

3 パソコン本体の電源スイッチをONにし、パソコンを起動します。

※DHCPサーバが設定されている環境では、本製品を接続して電源スイッチをONにするだけで使用することができます（必ず電源スイッチをONにするより先に、ルータとTeraStationをLANケーブルで接続してください）。但しこの場合、日時設定、ワークグループ設定、ネットワークドライブ割り当て等が設定されておりません。これらを自動設定する手順4以降を行うことをおすすめします。

メモ
ウィルス対策ソフトやWindows Vista/XPを使用している場合、ファイアウォール機能が有効に設定されていることがあります。本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。

4 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。

TeraNavigatorが起動します。
※画面の色数は［High Color（16ビット）］以上に設定しておいてください。
256色以下では、「TeraNavigator」の画面が正しく表示されません。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、［TSNavi.exeの実行］をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。

5 セットアップを実行します。

［かんたんスタート］をクリックします。

※Windowsでこの画面が表示されないときは？
ユーティリティCD内に収録されている アイコン（TSNavi.exe）をダブルクリックしてください。

6 セットアップを実行します。

［TeraStationのセットアップ］をクリックします。

7 以降は、画面の指示にしたがってTeraStationの取り付け、設定をしてください。

※セットアップモードの選択画面では、［初回セットアップ］を選択してください。
※TeraNavigatorで自動設定された内容は、デスクトップにテキストファイルとして保存されます。
※管理者（admin）のパスワードについて
パスワード入力画面では、次の事項のご注意ください。

・パスワードに使用できる最大文字数は半角英数20文字までです。
Windows 98SE/98/95をお使いの方は15文字以上にしないでください。Mac OSをお使いの方は9文字以上にしないでください。TeraStationの共有フォルダにアクセスできなくなります。

※出荷時設定では次のように設定されています。設定はセットアップ後に変更することもできます。詳しくは付属のCDに収録されているTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）をお読みください。
ハードディスク使用モード：RAID5モード　**IPアドレス**：DHCPクライアント
TeraStation名：TS-TGLxxx
（下線部はTeraStationのMACアドレス末尾3桁です。お使いの製品によって異なります。）

※ディスクの構成について
ディスクの構成には5つの方法があります。画面の指示にしたがって選択をしてください。

RAID5モード（工場出荷時）

TeraStationに内蔵されている4台のハードディスクを1つのアレイとして使用します。ドライブ1台分のパリティデータを保存しているので、万が一ハードディスクが1台故障しても新しいハードディスクに交換してデータを復旧することができます（2台以上故障した場合復旧できません）。

RAID1モード

TeraStationに内蔵されている4台のハードディスクを2つのアレイとして使用します。RAID1では、2台のハードディスクをペアにして、それぞれのハードディスクに同じデータを書き込みます。ペア（1-2または3-4）を構成する一方のハードディスクが破損してもハードディスクを交換すればデータを復旧できます（1-2、または3-4両方破損した場合はデータを復旧することはできません）。

スパニングモード

TeraStationに内蔵されている4台のハードディスクを1つのアレイとして使用します。使用できる容量は、ハードディスク4 台分の容量となります。ハードディスクが破損した場合、データを復旧することはできません。

通常モード

TeraStationに内蔵されている4台のハードディスクを4つドライブとして使用したいときに選択ください。

※RAID構築中はファイル転送速度が数時間（例：TS-1.0TGL/R5で約6時間）低下しています。前面液晶ディスプレイに「RAID ARRAY Resyncing」と表示されているときは電源をOFFにしないでください。
※各モードで使用できるハードディスク容量は、次のとおりです（画面に表示される容量は1kbytes=1024bytesで計算しているため、本紙記載の容量と異なります）。

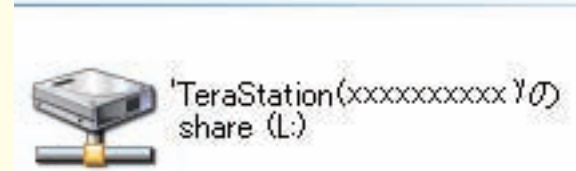
モード	モデル				
	TS-2.0TGL/R5	TS-1.6TGL/R5	TS-1.0TGL/R5	TS-0.6TGL/R5	TS-0.3TGL/R5
RAID5	1.5TB	1.2TB	750GB	480GB	240GB
RAID1	500GB×2	400GB×2	250GB×2	160GB×2	80GB×2
スパニング	2.0TB	1.6TB	1.0TB	640GB	320GB
通常	500GB×4	400GB×4	250GB×4	160GB×4	80GB×4

使用モードを設定または変更すると、ハードディスクの内容はすべてフォーマットされます。重要なデータが保存されている場合は、使用モードを変更する前にバックアップしてください。

※TeraNavigatorで自動設定された内容は、デスクトップにテキストファイルとして保存されます。

8 「設定完了です」と表示されたら[次へ]をクリックします。

9 Windowsでは、[マイコンピュータ]の中に、ネットワークドライブアイコンが追加されています。

ネットワーク ドライブ

※画面はWindows XPの例です。

以上でセットアップは完了です。
ネットワークドライブとして追加されたTeraStationは、他のハードディスクと同じようにお使いいただけます。

画面で見るマニュアルの読み方「TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル」

ユーティリティCDをパソコンにセットし、自動的に起動した画面（TeraNavigator）で、[マニュアルを読む]をクリックしてください。TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）が表示されます。

※PDFファイルを読むにはAcrobat Readerがパソコンにインストールされている必要があります。
※TS-TGLシリーズユーザーズマニュアルには、「困ったときは」「ネットワークドライブ割り当て手順」「バックアップ方法」「アクセス制限設定方法」「RAID設定」「フォーマット」「パスワード変更」などが記載されています。

TeraNavigatorトップ画面

ソフトウェアのご紹介

次のソフトウェア、マニュアルをインストールすることができます。

［BUFFALO NAS Navigator］

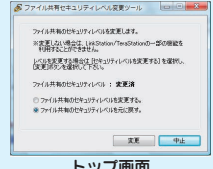
TeraStationの設定画面の表示や、ネットワークからTeraStationを検索するためにNAS Navigatorが必須です。
Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98で必ずインストールされます。

トップ画面

［ファイル共有セキュリティレベル変更ツール］

Windows VistaでTeraStationの共有フォルダにアクセス制限を設定するときは、Windowsのセキュリティを変更する必要があります。
［スタート］-［BUFFALO］-［ファイル共有セキュリティレベル変更ツール］-［ファイル共有セキュリティレベル変更ツール］で「ファイル共有のセキュリティレベルを変更する」を選択すると変更することができます（元に戻すときは、「元に戻す」を選択します）。

トップ画面

※Windows Vistaのみインストールされます。
※初期セットアップ中、「セキュリティレベルを変更します。よろしいですか？」と表示されます。［はい］をクリックしたときは、画面の指示にしたがってパソコンを再起動してください。

［簡単バックアップ］

パソコンのデータをTeraStationにバックアップしたいときに便利なユーティリティです。使いかたについてはセットアップ後に、［（すべての）プログラム］-［BUFFALO］-［簡単バックアップ］-［簡単バックアップマニュアル］をご参照ください。

トップ画面

※Windows 95/NT4.0、Windows Server 2003、Mac OSでは使用できません。
※TeraStationのデータをバックアップしたいときは、TeraStationの設定画面で行います。

［TeraStationの仕様・設定でお困りの方へ］

TeraStationが認識できない場合の対処方法、突然接続できなくなった場合の対処方法、RAID構成されたTeraStationの内蔵ハードディスクが故障した場合の対処方法など記載されています。

［TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル］

「TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）」をデスクトップにコピーします。
本製品の制限事項や設定手順が記載されています。

［Acrobat Reader］

PDFファイルを読むにはパソコンにAcrobat Readerがインストールしてある必要があります。Acrobat Readerがない環境をお使いの場合にインストールしてください。使いかたについてはAcrobat Readerのヘルプを参照してください。
※最新のAcrobat Readerは、http://www.adobe.com/jp/でダウンロードすることができます。お使いのOSに対応した最新バージョンでの使用をおすすめします。
※Windows Vistaをお使いの場合、「このプログラムには既知の互換性の問題があります。」と表示されることがあります。このようなときは、［プログラムを実行する］をクリックしてください。
※インストールしたソフトウェアを削除するには、TeraNavigatorの［オプション］-［ソフトウェアの削除］をクリックしてください。以降は画面のメッセージにしたがって操作します。

セットアップできないときは

TeraNavigatorでセットアップできないとき、セットアップしてもTeraStationが使用できないときは、付属のユーティリティCDに収録されている「TeraStationの仕様・設定でお困りの方へ」をお読みください。
代表的な現象と原因を以下に記載します。

現象：初期設定中に、「TeraStationが見つかりませんでした」「接続可能なTeraStationはありません」「設定を完了できません」と表示される。

原因1.LANケーブルが接続されていない
電源ケーブルとLANケーブルを接続し直し、再度TeraStationの電源スイッチをONにしてください。

原因2.ファイアウォール機能が有効となっている、常駐ソフトがインストールされている
ファイアウォール機能を無効にする、またはファイアウォール機能が有効となっているソフトをアンインストールして再度検索をお試しください。

原因3.無線、有線アダプタがそれぞれ有効になっている
TeraStationに接続するためのLANアダプタ以外を無効にしてください。

原因4.パソコンとTeraStationのケーブル不良、または接続が不安定になっている
接続するハブのポートやLANケーブルを変更してお使いください。

原因5.お使いのLANボード/カード/アダプタが故障している
LANボード/カード/アダプタを変更してお使いください。

原因6.お使いのLANボードやハブの伝送モードが設定されていない
LANボードやハブ側で伝送モードを［10M半二重］または［100M半二重］に変更してください。
LANボードやハブによっては、伝送モードが［Auto Negotiation］（自動認識）に設定されていると、ネットワークに正しく接続できないことがあります。

原因7.ネットワークブリッジが存在する
使用していないネットワークブリッジが構成されている場合は、削除してください。

原因8.異なるネットワークから検索を行っている
ネットワークセグメントを超えて検索を行うことはできません。検索するパソコンと同一のセグメントにTeraStationを接続してください。

原因9.TCP/IPが正しく動作していない
LANアダプタのドライバを再インストールしてください。

原因10.セットアップが2回目以降である（すでに一度セットアップを行っている）。
製品の初期化スイッチで初期化を行ってください。初期化につきましてはユーティリティCDに収録されている「TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）」をご参照ください。

仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

●LANポート
規格：1000BASE-T：IEEE802.3ab準拠
100BASE-TX：IEEE802.3u準拠
10BASE-T：IEEE802.3準拠
コネクタ：RJ-45型8極コネクタ
アクセス方式：CSMA/CD方式
転送速度：1000Mbps全二重（自動認識）
100Mbps全二重/半二重（自動認識）
10Mbps全二重/半二重（自動認識）
※TeraStationはLAN接続タイプのハードディスクです。パソコンのUSBコネクタに接続して使用することはできません。

●対応プロトコル TCP/IP、AppleTalk

●対応ネットワークファイルシステム
SMB/CIFS、AFP、FTP

●平均消費電力
57W（TeraStationのUSBコネクタ未使用時）

●ディスクの構成 出荷時にRAID5モードに設定済み

●動作環境
温度：5～35℃　湿度：20～80%（結露なきこと）

●Jumbo Frameフレーム長
1,518/4,100/7,418 Bytes
（ヘッダ14Bytes+FCS 4Bytes含む）

●USB2.0/1.1コネクタ（シリーズA）×2搭載
対応USB機器（USBハブやリムーバブル機器の接続には対応しておりません。）
・弊社製USB接続ハードディスク
※対応ハードディスク製品名は弊社ホームページに記載しています。ハードディスクを購入前にあらかじめご確認ください。
※DUB/DIUシリーズは非対応です。※ハードディスクの接続は2台までです。
※第1パーティション（領域）のみ認識されます。第2パーティション以降は認識できません。
※TeraStationにHD-DU2シリーズを接続して使用すると、HD-DU2シリーズのダイレクトコピー機能を使用できません。ダイレクトコピー機能を使用したいときは、HD-DU2シリーズをパソコンに接続し、HD-DU2シリーズ付属のフォーマッタでフォーマットしてください。
・オムロン社製USB接続UPS
※対応UPS製品名は弊社ホームページに記載しています。また、オムロン社ホームページの各製品ページにも記載があります。UPSを購入前にあらかじめご確認ください。

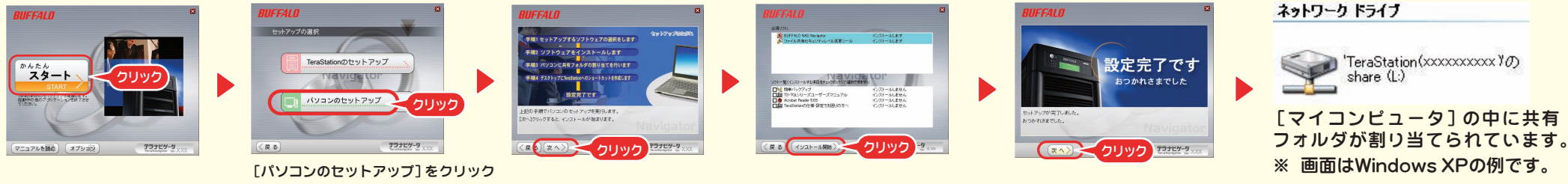
●UPSコネクタ（D-SUB9ピン Male）搭載
対応UPS製品名は弊社ホームページに記載しています。UPSを購入前にあらかじめご確認ください。

●別売交換ハードディスク（TS-TGLシリーズ用）
万が一、TeraStationのハードディスクが故障した場合は、下記のハードディスクに交換ください。交換手順については、付属のCDに収録されている「TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）」をお読みください。
TS-0.3TGL/R5対応：HD-HQ80FBS
TS-0.6TGL/R5対応：HD-HQ160FBS
TS-1.0TGL/R5対応：HD-HQ250FBS
TS-1.6TGL/R5対応：HD-HQ400FBS
TS-2.0TGL/R5対応：HD-HQ500FBS

2台目以降のパソコンで使用する方へ

2台目以降のパソコンで使用するには、付属のユーティリティCDをパソコンにセットし、次の手順でネットワークドライブとして割り当て、ファイルの保存先としてお使いください。

［パソコンのセットアップ］をクリック

［マイコンピュータ］の中に共有フォルダが割り当てられています。
※ 画面はWindows XPの例です。

※ネットワークドライブのアイコンが追加されない（TeraStationが認識されない）ときは：
付属のユーティリティCDに収録されているTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）をお読みください。

※上記に記載の手順は、Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98のものです。Windows 95/NT4.0/Windows Server 2003、Mac OSをお使いの方は、付属のユーティリティCDに収録されているTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）を参照してください。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、［TSNavi.exeの実行］をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。

TeraStationの内蔵ハードディスク内［Info］フォルダの中には、ユーティリティCDに収録されているマニュアルやNAS Navigator、簡単バックアップのインストールプログラムが収録されています。ネットワーク内のパソコンでマニュアルを読みたいとき、ユーティリティを使いたいときにインストールしてお使いください。

※ユーティリティCDに収録しているファイルより最新のバージョンが収録されていることがあります。あらかじめご了承ください。
※［info］-［English］フォルダの中にあるファイルはクリックまたはダブルクリックしないでください。本製品ではサポートしていません。

［Info］フォルダ - TeraStation.html............................ TeraStationの設定画面を表示するときに使用します。使い方についてはTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）を参照してください。
［Info］-［Japanese］フォルダ - manual.pdf..................... TS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）を読むことができます。マニュアルを読むにはAcrobatReaderがインストールしてある必要があります。
［Info］-［Japanese］-［NAS Navi］フォルダ - Inst.exe......... NAS Navigatorをインストールできます。使い方についてはTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）を参照してください。
［Info］-［Japanese］-［HDBackup］フォルダ - Inst.exe......... 簡単バックアップをインストールできます。使い方については、簡単バックアップの使いかた（PDFファイル）を参照してください。
［Info］-［Japanese］-［HDBackup］フォルダ - HDBackup.pdf.. 簡単バックアップの使いかた（PDFファイル）を読むことができます。マニュアルを読むにはAcrobatReaderがインストールしてある必要があります。

TeraStationのフォルダが突然開かなくなってしまったときは

お使いのネットワーク環境によっては、IPアドレスが変更されたり、ワークグループが変更されたときなど、突然TeraStationにアクセスできなくなってしまうことがあります。このようなときは、次の手順でTeraStationのIPアドレスを確認し、ネットワークドライブを割り当ててください。

※付属のNAS Navigatorは、TeraStationを検索し、フォルダを簡単に開く便利なユーティリティです。付属のユーティリティCD（TeraNavigator）でインストールできます。

＜ フォルダを開く ＞

1 ［スタート］-［（すべての）プログラム］-［BUFFALO］-［BUFFALO NAS Navigator］-［BUFFALO NAS Navigator］をクリックします。NAS Navigatorが起動します。

2 ［フォルダを開く］をクリックします。

TeraStationの共有フォルダ（shareフォルダを含む）が開きます。

＜ ネットワークドライブとして割り当てる ＞

1 ［スタート］-［（すべての）プログラム］-［BUFFALO］-［BUFFALO NAS Navigator］-［BUFFALO NAS Navigator］をクリックします。NAS Navigatorが起動します。

2 NAS Navigatorメニューから、［割り当て］-［ネットワークドライブの割り当て］をクリックします。

TeraStationのshareフォルダがネットワークドライブとして割り当てられます。

［マイコンピュータ］の中に、TeraStationのネットワークドライブのアイコンが追加されています。他のハードディスクと同様の操作でネットワークドライブを使用できます。

※左記の手順はWindows Vista/XP/2000/Me/98SE/98用のものです。
Windows 95/NT4.0/Windows Server 2003をお使いの方や、shareフォルダ以外の共有フォルダをネットワークドライブとして割り当てたいときは、付属のユーティリティCDに収録されているTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）を参照ください。

Mac OSをご利用のお客様へ

あらかじめTeraStation筐体前面の液晶ディスプレイに表示されているIPアドレスを確認しておきます。表示されていないときは、液晶ディスプレイの右上にある液晶切替スイッチを数回押すと表示されます。

＜ Mac OS 8.6〜9.2、Mac OS X 10.0.4〜10.1.5の場合 ＞
［セレクタ］-［Appleshare］-［サーバのIPアドレス］にて、TeraStationのIPアドレスを入力してお試しください。

＜ Mac OS X 10.2以降の場合 ＞
［移動］-［サーバへ接続］-［アドレス］にて下記を入力してください。
afp://（TeraStationのIPアドレス）

※以上の方法で改善できない場合は、TeraStationの設定画面で、［ディスク管理］-［ディスクチェック］-［Mac OS の固有情報を削除］を選択しディスクチェックを実行してください。

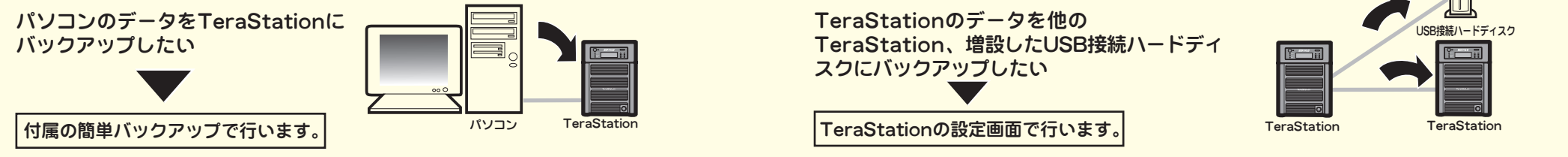
ここに記載された手順でもフォルダを開けないときは、物理的に接続されていない、正常にTeraStationが認識されていない可能性があります。LANケーブルを接続し直し、パソコンおよびTeraStationを再起動してください。

パソコンやTeraStationのデータをバックアップするには

パソコンのデータをTeraStationにバックアップしたい

付属の簡単バックアップで行います。

TeraStationのデータを他のTeraStation、増設したUSB接続ハードディスクにバックアップしたい

TeraStationの設定画面で行います。

※バックアップ手順は付属のユーティリティCDに収録されているTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）を参照ください。
※LinkStation/TeraStation専用フォーマット（EXT3形式、XFS形式）でフォーマットしたUSB接続ハードディスクを直接パソコンに接続しても読み出すことはできません。
※USBハードディスクがFAT32/16形式でフォーマットされている場合、1ファイル2GB以上のデータはバックアップできません。

TeraStationにハードディスクを接続するには

TeraStationの背面には、USB2.0/1.1コネクタ（シリーズA）を搭載しています。USBコネクタにはハードディスクを接続して使うことができます。
接続・設定手順は付属のユーティリティCDに収録されているTS-TGLシリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）をお読みください。
対応ハードディスクについては、おもて面「 仕様 」欄記載の対応USB機器をご参照ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

表示	意味
⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

記号	意味
△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠ 感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：⃠ 分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：● プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカおよび周辺機器メーカが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 AC100V（50／60Hz）以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
- 設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする危険があります。

強制 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制 濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 電源ケーブル（またはACアダプタ）、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル（内部接続用含む）、ACアダプタ、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火のおそれがあります。

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意
「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
詳しくは、http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。
TeraStationのデータを完全消去するには、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

GPL/LGPLライセンスについて
本製品は、GPL/LGPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性格上著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により弊社による保証がなされています。
GPL/LGPLのライセンスについては、添付CD-ROM内 GNU_LICENSE.PDF をご覧下さい。
変更済みGPL対象モジュール、その配布方法については、弊社サポートセンターにご連絡ください。配布時発生する費用は、お客様のご負担となります。

本製品について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
万一、障害が発生したときは次の対策を行ってください。
・本製品とテレビやラジオの距離を離してみる。
・本製品とテレビやラジオの向きを変えてみる。

⚠ 注意

強制 パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカの定める手順に従ってください。

禁止 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。

強制 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（MOディスク、CD-R／RW、DVD等）にバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障、修理などのとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止 本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止 シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 本製品へのアクセス中は、本製品から電源ケーブルを抜いたり、電源スイッチをOFFにしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報 **86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート **86886.jp/mail/**（http://www不要）
※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

窓口	電話番号	受付時間
東京第 1 センター	**03−5781−7260**	月〜土 9:30 〜 19:00
東京第 2 センター	**03−5365−3101**	日〜土 9:30 〜 19:00
IP 電話*1	**050−3101−0084**	月〜土 9:30 〜 19:00
名古屋	**052−619−1188**	月〜金（祝日除く）9:30 〜 17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5 （株）バッファロー サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

項目	内容
保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約	弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。**86886.jp/shuri/**（http://www 不要）
送付先住所	〒457−8570 愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。月〜金（祝日を除く） 9:30 〜 12:00 13:00 〜 17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*） * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー（WEP）等）を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売（一部）、ダウンロード（ドライバ・ファームウェアなど）の代行サービス（有料）は下記のページをご覧ください。
添付品の販売（備品販売窓口）ページ **86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要）より登録いただけます。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

はじめにお読みください
2007年4月18日 第4版発行
発行 株式会社バッファロー
PY00-31199-DM10-04 4-01 C10-012